

## II 調査結果の概要

### 1 学校の基本的事項の調査

表1 学校数、園児・児童・生徒数並びに教員数(国・公・私立)(各年度5月1日現在)

(単位：校、人)

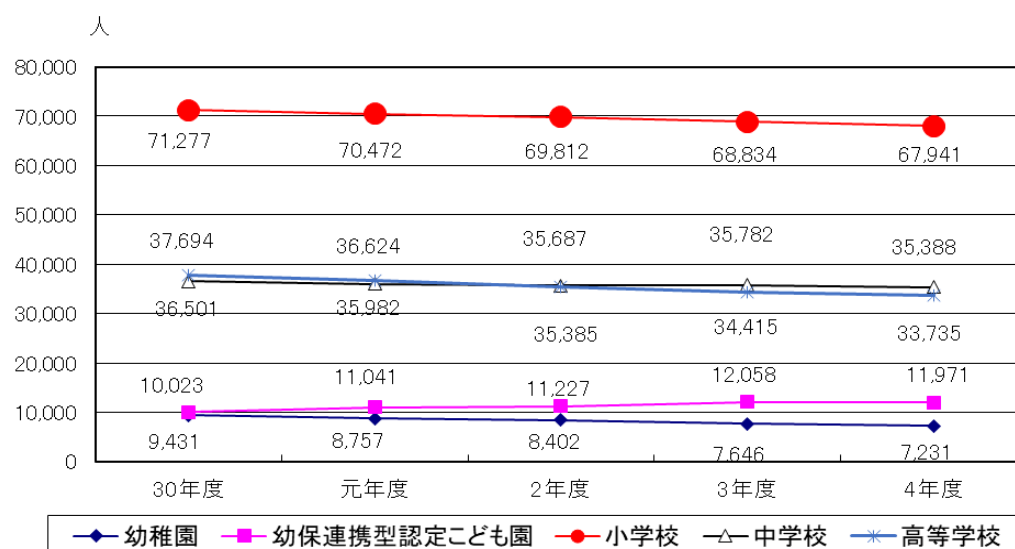
区 分	学 校 数			園 児 ・ 児 童 ・ 生 徒 数			教 員 数 ( 本 務 者 )		
	2年度	3年度	4年度	2年度	3年度	4年度	2年度	3年度	4年度
幼 稚 園	107	102	101	8,402	7,646	7,231	895	893	912
幼保連携型認定こども園	95	105	110	11,227	12,058	11,971	1,882	2,076	2,109
小 学 校	327	323	320	69,812	68,834	67,941	5,401	5,354	5,370
中 学 校	188	186	184	35,687	35,782	35,388	3,273	3,237	3,225
義務教育学校	2	2	2	58	55	47	27	25	25
高等学校	79	79	79	35,385	34,415	33,735	3,117	3,131	3,107
特別支援学校	17	18	18	1,710	1,715	1,740	1,087	1,118	1,119
専修学校	36	36	34	3,644	3,574	3,425	319	310	285
各 種 学 校	8	8	9	221	161	222	26	17	25
合 計	859	859	857	166,146	164,240	161,700	16,027	16,161	16,177

表2 令和4年度 設置者別学校数(園児数・児童数・生徒数)

(単位：校、人)

区 分	国 立	公 立	私 立
幼 稚 園	1( 94)	21( 395)	79( 6,742)
幼保連携型認定こども園	—	6( 541)	104(11,430)
小 学 校	1(564)	313(66,587)	6( 790)
中 学 校	1(426)	167(33,136)	16( 1,826)
義務教育学校	—	2( 47)	—
高等学校(全日制・定時制)	—	57(22,423)	22(11,312)
特別支援学校	1( 55)	17( 1,685)	—
専 修 学 校	—	1( 222)	33( 3,203)
各 種 学 校	—	—	9( 222)

図1 在学者数



## 1 幼稚園

幼稚園数は101園(本園101園)で、前年度より1園減少した。  
園児数は7,231人(男子3,654人、女子3,577人)で、前年度より415人(男子227人、女子188人)減少した。  
設置者別にみると、国公立は22園(21.8%)で園児数489人(6.8%)、私立は79園(78.2%)で園児数6,742人(93.2%)であった。  
教員数(本務者)は912人(国公立70人、私立842人)で、教員1人あたりの園児数は7.9人であった。

表3 幼稚園年度別園数、園児数及び教員数(国・公・私立)

(単位：園、人)

年 度	園 数	修了者数	園 児 数			教 員 数 ( 本 務 者 )		
			総 数	男	女	総 数	男	女
平成20年度	189	6,224	14,688	7,460	7,228	1,247	96	1,151
25	175	5,333	13,833	6,982	6,851	1,230	91	1,139
29	117	3,723	9,697	4,909	4,788	923	70	853
30	114	3,584	9,431	4,774	4,657	941	74	867
令和元年度	110	3,397	8,757	4,505	4,252	909	72	837
2	107	3,101	8,402	4,204	4,198	895	66	829
3	102	3,130	7,646	3,881	3,765	893	65	828
<b>4</b>	<b>101</b>	<b>2,750</b>	<b>7,231</b>	<b>3,654</b>	<b>3,577</b>	<b>912</b>	<b>68</b>	<b>844</b>

## 2 幼保連携型認定こども園

こども園数は110園(本園109園、分園1園)で、前年度より5園増加した。  
園児数は11,971人(男子6,166人、女子5,805人)であった。  
設置者別にみると、公立は6園(5.5%)で園児数541人(4.5%)、私立は104園(94.5%)で園児数11,430人(95.5%)であった。  
教員数(本務者)は2,109人(公立86人、私立2,023人)で、教員1人あたりの園児数は5.7人であった。

表4 幼保連携型認定こども園の園数、園児数及び教員数(公・私立)

(単位：園、人)

年 度	園 数	園 児 数			教 員 数 ( 本 務 者 )		
		総 数	男	女	総 数	男	女
令和元年度	90	11,041	5,723	5,318	1,823	96	1,727
2	95	11,227	5,783	5,444	1,882	102	1,780
3	105	12,058	6,269	5,789	2,076	115	1,961
<b>4</b>	<b>110</b>	<b>11,971</b>	<b>6,166</b>	<b>5,805</b>	<b>2,109</b>	<b>121</b>	<b>1,988</b>

### 3 小 学 校

小学校の学校数は320校(本校312校、分校8校)で、前年度より3校減少した。  
 児童数は67,941人(男子34,801人、女子33,140人)で、前年度より893人(男子441人、女子452人)減少し、昭和56年度以降42年連続の減少となった。  
 教員数(本務者)は5,370人で、男2,203人(41.0%)、女3,167人(59.0%)となり、前年度より16人増加した。  
 教員1人あたりの児童数は12.7人であった。

表5 小学校年度別学校数、児童数及び教員数(国・公・私立)

(単位：校、人)

年 度	学 校 数		児 童 数			教 員 数 ( 本 務 者 )		
	総数	うち分校	総数	男	女	総数	男	女
平成20年度	406	28	84,919	43,346	41,573	5,773	2,584	3,189
25	375	15	75,404	38,503	36,901	5,520	2,441	3,079
29	338	7	71,611	36,694	34,917	5,394	2,342	3,052
30	330	8	71,277	36,471	34,806	5,376	2,315	3,061
令和元年度	329	8	70,472	36,111	34,361	5,376	2,273	3,103
2	327	8	69,812	35,897	33,915	5,401	2,276	3,125
3	323	8	68,834	35,242	33,592	5,354	2,221	3,133
4	320	8	67,941	34,801	33,140	5,370	2,203	3,167

### 4 中 学 校

中学校の学校数は184校(本校182校、分校2校)で、前年度より2校減少した。  
 生徒数は35,388人(男子18,207人、女子17,181人)で、前年度より394人(男子82人、女子312人)減少し、令和2年度以来の減少となった。  
 教員数(本務者)は3,225人で、男1,646人(51.0%)、女1,579人(49.0%)となり、前年度より12人減少した。  
 教員1人あたりの生徒数は11.0人であった。

表6 中学校年度別学校数、生徒数及び教員数(国・公・私立)

(単位：校、人)

年 度	学 校 数		生 徒 数			教 員 数 ( 本 務 者 )		
	総数	うち分校	総数	男	女	総数	男	女
平成20年度	212	3	46,008	23,500	22,508	3,691	1,923	1,768
25	196	2	41,859	21,428	20,431	3,503	1,820	1,683
29	192	1	37,339	19,051	18,288	3,383	1,736	1,647
30	189	2	36,501	18,697	17,804	3,314	1,709	1,605
令和元年度	189	2	35,982	18,468	17,514	3,298	1,703	1,595
2	188	2	35,687	18,252	17,435	3,273	1,690	1,583
3	186	2	35,782	18,289	17,493	3,237	1,660	1,577
4	184	2	35,388	18,207	17,181	3,225	1,646	1,579

## 5 義務教育学校

義務教育学校の学校数は2校(本校2校)で、前年度と同数であった。  
 生徒数は47人(男子26人、女子21人)で、前年度より8人(男子4人、女子4人)減少した。  
 教員数(本務者)は25人で、男14人(56.0%)、女11人(44.0%)となり、前年度と同数であった。  
 教員1人あたりの生徒数は1.9人であった。

表7 義務教育学校年度別学校数、生徒数及び教員数(国・公・私立)

年 度	学 校 数		生 徒 数			教 員 数 ( 本 務 者 )		
	総数	うち分校	総数	男	女	総数	男	女
平成30年度	2	-	49	26	23	26	11	15
令和元年度	2	-	52	26	26	26	12	14
2	2	-	58	32	26	27	12	15
3	2	-	55	30	25	25	12	13
<b>4</b>	<b>2</b>	<b>-</b>	<b>47</b>	<b>26</b>	<b>21</b>	<b>25</b>	<b>14</b>	<b>11</b>

## 6 高等学校

### (1) 全日制課程・定時制課程

高等学校の学校数は79校(公立57校、私立22校)(全日制71校、定時制2校、全定併置6校)で前年度と同数であった。

生徒数は33,735人(男子17,257人、女子16,478人)(公立22,423人、私立11,312人)で前年度より680人(男子251人、女子429人)減少し、平成3年度以降32年連続の減少となった。

教員数(本務者)は3,107人で、男2,078人(66.9%)、女1,029人(33.1%)となり、前年度より24人減少した。教員1人あたりの生徒数は10.9人であった。

表8 高等学校年度別学校数、生徒数及び教員数(公・私立、全日制・定時制)

(単位：校、人)

年 度	学 校 数		生 徒 数			教 員 数 ( 本 務 者 )		
	総数	うち分校	総数	男	女	総数	男	女
平成20年度	82	1	45,885	23,399	22,486	3,571	2,537	1,034
25	79	—	41,274	20,840	20,434	3,305	2,295	1,010
29	79	—	38,842	19,653	19,189	3,223	2,198	1,025
30	79	—	37,694	19,116	18,578	3,171	2,149	1,022
令和元年度	79	—	36,624	18,587	18,037	3,162	2,134	1,028
2	79	—	35,385	17,900	17,485	3,117	2,100	1,017
3	79	—	34,415	17,508	16,907	3,131	2,100	1,031
<b>4</b>	<b>79</b>	—	<b>33,735</b>	<b>17,257</b>	<b>16,478</b>	<b>3,107</b>	<b>2,078</b>	<b>1,029</b>

### (2) 通信制課程

通信制高等学校の学校数は独立校1校(私立)、併置校2校(公立)、協力校5校(公立)で、前年度より1校増加した。

生徒数は1,572人(男子704人、女子868人)で前年度より98人(男子3人減、女子101人増)増加した。

教員数(本務者)は56人(男37人、女19人)で、前年度より1人(男4人増、女3人減)増加した。

## 7 特別支援学校

特別支援学校の学校数は18校(国立1校、公立17校)で、前年度と同数であった。

生徒数は1,740人(男子1,119人、女子621人)で前年度より25人増加した。

教員数(本務者)は1,119人(男424人、女695人)で前年度より1人(男5人増、女4人減)増加した。

教員1人あたりの生徒数は1.6人であった。

表9 学校数、児童・生徒数並びに教員数(各年度5月1日現在)

(単位：校、人)

区 分	学 校 数			児 童 ・ 生 徒 数			教 員 数 ( 本 務 者 )		
	2年度	3年度	4年度	2年度	3年度	4年度	2年度	3年度	4年度
特別支援学校	17	18	18	1,710	1,715	1,740	1,087	1,118	1,119

表9-1 令和4年度国公立別学校数、児童・生徒数並びに教員数

(単位：校、人)

区 分	学 校 数			児 童 ・ 生 徒 数			教 員 数 ( 本 務 者 )		
	国立	公立	計	国立	公立	計	国立	公立	計
特別支援学校	1	17	18	55	1,685	1,740	27	1,092	1,119

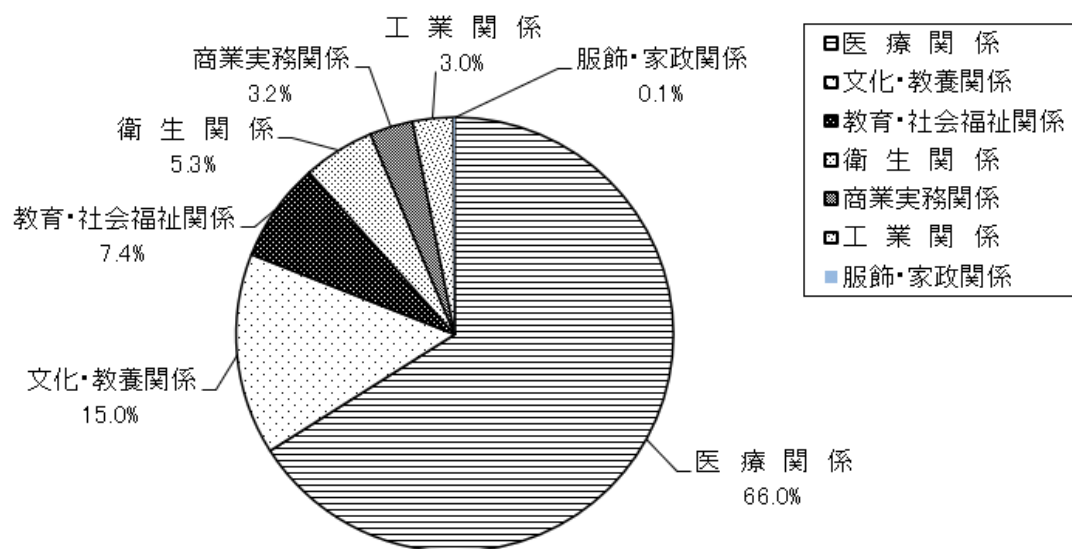
## 8 専修学校

学校数は34校で前年度より2校減少した。設置者別では、公立1校、私立33校であった。  
 学科数は83で、分野別の内訳は、文化・教養関係30、医療関係27、衛生関係8、商業実務関係7、  
 教育・社会福祉関係5、工業関係3、服飾・家政関係3であった。  
 生徒数は3,425人で、医療関係が2,260人で最も多く、続いて文化・教養関係513人、教育・社会福祉関係  
 252人、衛生関係182人、商業実務関係111人、工業関係104人、服飾・家政関係3人となった。

表10 専修学校年度別学校数、生徒数及び教員数(公・私立)

年 度	学 校 数	生 徒 数			教 員 数 ( 本 務 者 )		
		総 数	男	女	総 数	男	女
平成20年度	46	4,861	2,004	2,857	365	144	221
25	41	4,711	2,039	2,672	377	148	229
29	42	4,273	1,805	2,468	357	131	226
30	39	4,103	1,688	2,415	335	124	211
令和元年度	38	3,935	1,582	2,353	324	120	204
2	36	3,644	1,442	2,202	319	122	197
3	36	3,574	1,299	2,275	310	117	193
<b>4</b>	<b>34</b>	<b>3,425</b>	<b>1,315</b>	<b>2,110</b>	<b>285</b>	<b>115</b>	<b>170</b>

図2 専修学校学科別生徒数



## 9 各種学校

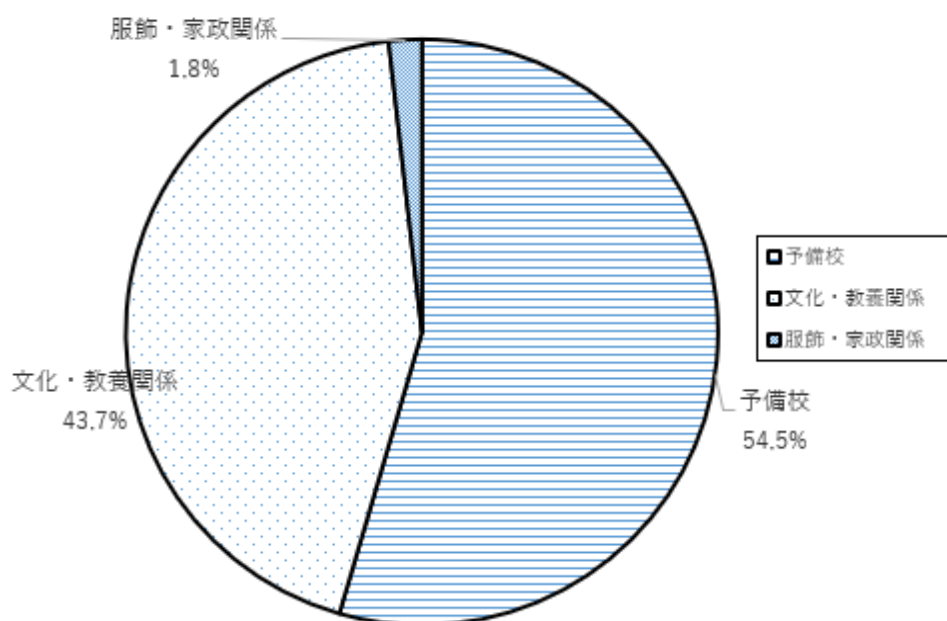
学校数は9校で、前年度より1校増加し、設置者別では、全て私立校であった。  
 課程数は14で、服飾・家政関係が7、文化・教養関係が4、予備校が1、外国人学校が2であった。  
 生徒数は222人で、課程別では、予備校121人、文化・教養関係97人、  
 服飾・家政関係4人であった。

表11 各種学校年度別学校数、生徒数及び教員数(私立)

(単位：校、人)

年 度	学 校 数	生 徒 数			教 員 数 ( 本 務 者 )		
		総 数	男	女	総 数	男	女
平成20年度	12	275	150	125	32	26	6
25	8	178	116	62	13	7	6
29	6	191	134	57	15	7	8
30	6	203	136	67	14	8	6
令和元年度	6	180	120	60	18	10	8
2	8	221	134	87	26	12	14
3	8	161	84	77	17	10	7
<b>4</b>	<b>9</b>	<b>222</b>	<b>113</b>	<b>109</b>	<b>25</b>	<b>12</b>	<b>13</b>

図3 各種学校課程別生徒数



## 2 中学校及び高等学校卒業後の状況

### 1 中学校

県内の中学校(国立1校、公立169校、私立16校)を令和4年3月に卒業した生徒数は、11,919人(男子6,088人、女子5,831人)で、前年度より112人増加した。

卒業後の状況をみると、卒業者のうち、高等学校等進学者(就職進学者を含む)は11,816人(99.1%)、就職者(就職進学者を含む)30人(0.3%)、専修学校等進学者21人(0.2%)、左記以外の者及び不詳・死亡の者53人(0.4%)であった。

高等学校等進学者と就職進学者を合わせた高等学校等進学率は99.1%であった。(全国の進学率98.8%より0.3ポイント高い)

表12 中学校卒業後の状況(実数)

(単位：人)

年次	中 学 校						
	卒業生数	高等学校等 進学者数 (A)	専修学校等 進学者数 (B)	就職者数 (C)	左記以外の 者、不詳・ 死亡の者	(A)及び(B)の うち就職者数 (D)	就職者総数 (C)+(D)
平成20年3月卒	16,157	15,940	29	77	111	8	85
25	14,241	14,113	26	31	71	4	35
29	13,387	13,272	28	42	45	4	46
30	12,685	12,597	24	22	42	4	26
31	12,432	12,318	26	30	58	3	33
令和2年3月卒	12,135	12,029	26	28	52	4	32
3	11,807	11,725	20	27	35	—	27
<b>4</b>	<b>11,919</b>	<b>11,816</b>	<b>21</b>	<b>29</b>	<b>53</b>	<b>1</b>	<b>30</b>

(注) 「専修学校等進学者」とは、専修学校(高等課程)進学者、専修学校(一般課程)等入学者、公共職業能力開発施設等の入学者をいう。

表13 進学率・就職率の年次別推移(中学校)

(単位：%)

年次	高等学校等 進学率		卒業者に占める 就職者の割合	
	全国	長崎県	全国	長崎県
平成20年3月卒	97.8	98.7	0.7	0.5
25	98.4	99.1	0.4	0.2
29	98.8	99.1	0.3	0.3
30	98.8	99.3	0.2	0.2
31	98.8	99.1	0.2	0.3
令和2年3月卒	98.8	99.1	0.2	0.3
3	98.9	99.3	0.2	0.2
<b>4</b>	<b>98.8</b>	<b>99.1</b>	<b>0.1</b>	<b>0.3</b>

(注) ・各年、3月卒業生の実績。  
・進学及び就職にはそれぞれ就職進学者を含む。  
・高等学校等とは、高等学校・中等教育学校後期課程・特別支援学校高等部の本科・別科及び高等専門学校。

(1) 進学者(就職進学者を含む)

高等学校、高等専門学校等に進学した者(就職進学者を含む)は、11,816人(男子6,019人、女子5,797人)であった。進学先内訳は、高等学校全日制11,080人(93.8%)、定時制172人(1.5%)、特別支援学校高等部146人(1.2%)、高等専門学校143人(1.2%)、高等学校通信制275人(2.3%)であった。



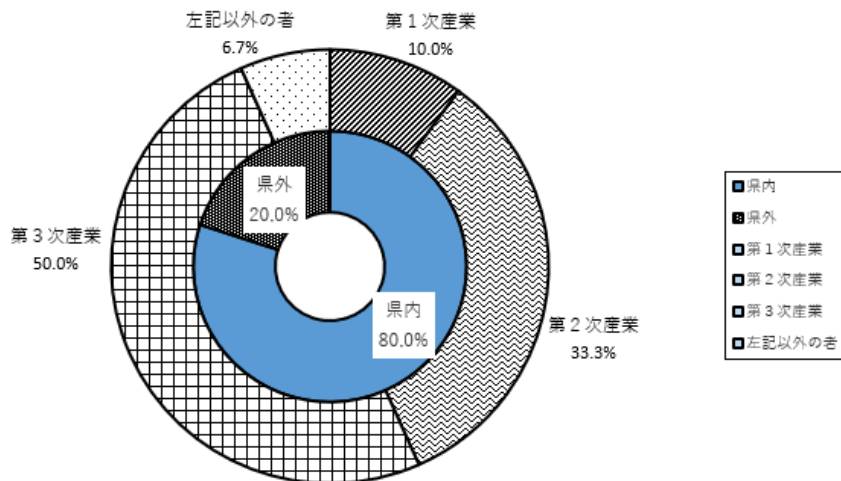
(2) 就職者（就職進学者を含む）

就職者は30人（男子23人、女子7人）で卒業者に占める就職者の割合は0.3%であった。

就職先を県内・県外別にみると、県内24人（80.0%）、県外6人（20.0%）であった。

また、産業別では第1次産業3人（10.0%）、第2次産業10人（33.3%）、第3次産業15人（50.0%）、左記以外の者2人（6.7%）であった。

図4 就職者の地域別、産業別構成（中学校）



## 2 義務教育学校

県内の義務教育学校（公立2校）を令和4年3月に卒業した生徒数は、6人（男子2人、女子4人）で、前年度より1人減少した。

卒業後の状況をみると、卒業者のうち、高等学校等進学者（就職進学者を除く）は6人（100.0%）であった。

高等学校等進学者と就職進学者を合わせた高等学校等進学率は100.0%であった。

（全国の進学率98.8%より1.2ポイント高い）

表14 義務教育学校卒業後の状況（実数）

（単位：人）

年次	義務教育学校						
	卒業生数	高等学校等 進学者数 (A)	専修学校等 進学者数 (B)	就職者数 (C)	左記以外の 者、不詳・ 死亡の者	(A)及び(B)の うち就職者数 (D)	就職者総数 (C)+(D)
平成30年3月卒	6	6	-	-	-	-	-
31	5	5	-	-	-	-	-
令和2年3月卒	1	1	-	-	-	-	-
3	7	7	-	-	-	-	-
4	6	6	-	-	-	-	-

（注）「専修学校等進学者」とは、専修学校（高等課程）進学者、専修学校（一般課程）等入学者、公共職業能力開発施設等の入学者をいう。

表15 進学率・就職率の年次別推移（義務教育学校）

（単位：%）

年次	高等学校等 進学率		卒業者に占める 就職者の割合	
	全国	長崎県	全国	長崎県
平成30年3月卒	98.5	100.0	0.2	-
31	98.8	100.0	0.1	-
令和2年3月卒業	98.5	100.0	0.2	-
3	98.8	100.0	0.1	-
4	98.8	100.0	0.2	-

（注）・各年、3月卒業生の実績。  
・進学及び就職にはそれぞれ就職進学者を含む。

・高等学校等とは、高等学校・中等教育学校後期課程・特別支援学校高等部の本科・別科及び高等専門学校。

### 3 高等学校

県内の高等学校79校(公立57校、私立22校)を令和4年3月に卒業した生徒数は11,283人(男子5,707人、女子5,576人)で、前年度より307人減少した。

卒業後の状況をみると、卒業者11,283人のうち、大学等進学者(就職進学者を含む)5,521人(48.9%)、専修学校等進学者(就職進学者を含む)2,690人(23.8%)、就職者2,815人(24.9%)、一時的な仕事に就いた者18人(0.2%)、左記以外の者及び不詳・死亡の者239人(2.1%)であり、就職進学者は3人(0.1%)であった。

表16 高等学校卒業後の状況(実数)

(単位：人)

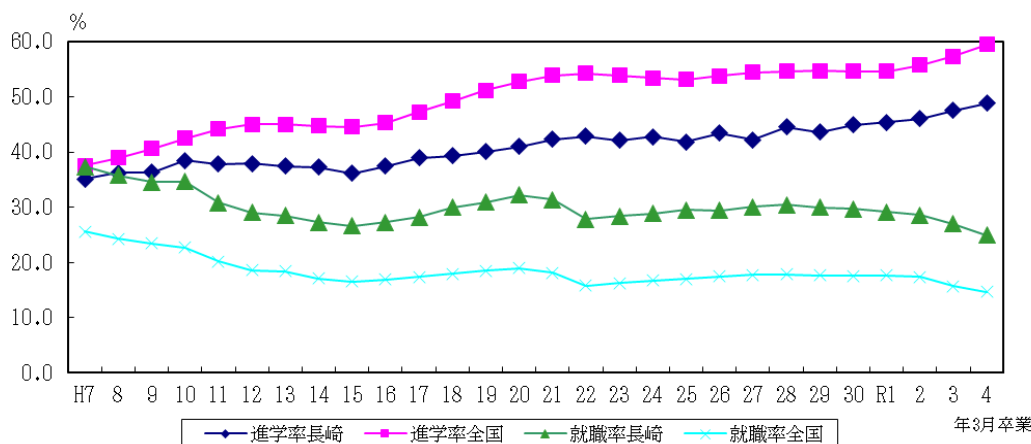
年次	卒業者数	大学等 進学者数 (A)	専修学校等 進学者数 (B)	就職者数 (C)	一時的な仕事 に就いた者	左記以外 の者、不 詳・死亡 の者	(A)及び(B)の うち就職者数 (D)	就職者総数 (C)+(D)
平成20年3月卒	15,220	6,244	3,494	4,734	84	664	164	4,898
25	14,081	5,901	3,625	4,072	93	390	94	4,166
29	12,977	5,673	3,124	3,850	33	297	48	3,898
30	12,740	5,738	2,956	3,755	24	267	30	3,785
31	12,289	5,578	2,907	3,551	23	230	32	3,583
令和2年3月卒	12,161	5,610	2,906	3,461	14	170	14	3,475
3	11,590	5,519	2,763	3,121	18	169	8	3,129
<b>4</b>	<b>11,283</b>	<b>5,521</b>	<b>2,690</b>	<b>2,815</b>	<b>18</b>	<b>239</b>	<b>3</b>	<b>2,818</b>

(注) 「専修学校等進学者」とは、専修学校(専門課程)進学者、専修学校(一般課程)等入学者、公共職業能力開発施設等の入学者をいう。

表17 進学率・就職率の年次別推移（高等学校）

年次	大 学 等 進 学 率		卒 業 者 に 占 め る 就 職 者 の 割 合		
	全 国	長 崎 県	全 国	長 崎 県	
平成20年3月卒	52.8	41.0	19.0	32.2	(注)・各年、3月卒業生の実績。 ・進学及び就職にはそれぞれ就職進学者を含む。 ・大学等とは大学の学部・通信教育部・別科、短期大学の本科・通信教育部・別科、高等学校・特別支援学校高等部の専攻科
25	53.2	41.9	17.0	29.6	
29	54.7	43.7	17.8	30.0	
30	54.7	45.0	17.6	29.7	
31	54.7	45.4	17.7	29.2	
令和2年3月卒	55.8	46.1	17.4	28.6	
3	57.4	47.6	15.7	27.0	
4	<b>59.5</b>	<b>48.9</b>	<b>14.7</b>	<b>25.0</b>	

図5 高等学校卒業生の大学等進学率・就職率の推移（全国・長崎県）



(1) 進学者（就職進学者を含む）

大学及び短期大学に進学した者（就職進学者を含む）は、5,521人（男子2,524人、女子2,997人）であった。進学先内訳は、大学4,898人（男子2,465人、女子2,433人）、短期大学484人（男子41人、女子443人）、その他139人（男子18人、女子121人）であった。

大学等進学率は48.9%で、男女別にみると、男子の44.2%に対し、女子は53.7%と男子を9.5ポイント上回った。

表18 高等学校（全日制・定時制）卒業生の進学先別進学状況（公・私立、令和4年3月卒業）

区 分	総 数	男 女 別		設 置 者 別		学 科 別	
		男	女	公 立	私 立	普 通 科	職 業 科
卒 業 者 数	11,283	5,707	5,576	7,651	3,632	6,520	4,763
（構成比）	100.0	50.6	49.4	67.8	32.2	57.8	42.2
大 学 等 進 学 者 数	5,521	2,524	2,997	3,643	1,878	4,297	1,224
（構成比）	100.0	45.7	54.3	66.0	34.0	77.8	22.2
卒業者に対する進学率	48.9	44.2	53.7	47.6	51.7	65.9	25.7
大学への進学者数	4,898	2,465	2,433	3,325	1,573	4,108	790
短期大学への進学者数	484	41	443	311	173	186	298
その他への進学者数	139	18	121	7	132	3	136

(注)「その他」とは、大学・短期大学の別科・通信教育部、高等学校専攻科、特別支援学校高等部の専攻科をいう。

(2) 就職者（就職進学者を含む）

就職者2,815人(男子1,762人、女子1,053人)、就職進学者3人(女子3人)を合わせた就職者総数は2,818人となり、卒業者に占める割合は25.0%であった。

就職先を職業別にみると、生産工程従事者667人(23.7%)が最も多く、続いてサービス職業従事者428人(15.2%)、専門的・技術的職業従事者416人(14.8%)、事務従事者347人(12.3%)等の順となった。

産業別の主なものでは、製造業724人(25.7%)、公務(他に分類されるものを除く)401人(14.2%)、建設業354人(12.6%)、卸売業・小売業309人(11.0%)、医療・福祉222人(7.9%)等であった。

また、就職先を県内・県外別にみると、県内就職者が2,033人(72.1%)、県外就職者が785人(27.9%)であった。

県外就職者を都道府県別にみると、福岡県301人(38.3%)、大阪府77人(9.8%)、愛知県74人(9.4%)、東京都71人(9.0%)等であった。

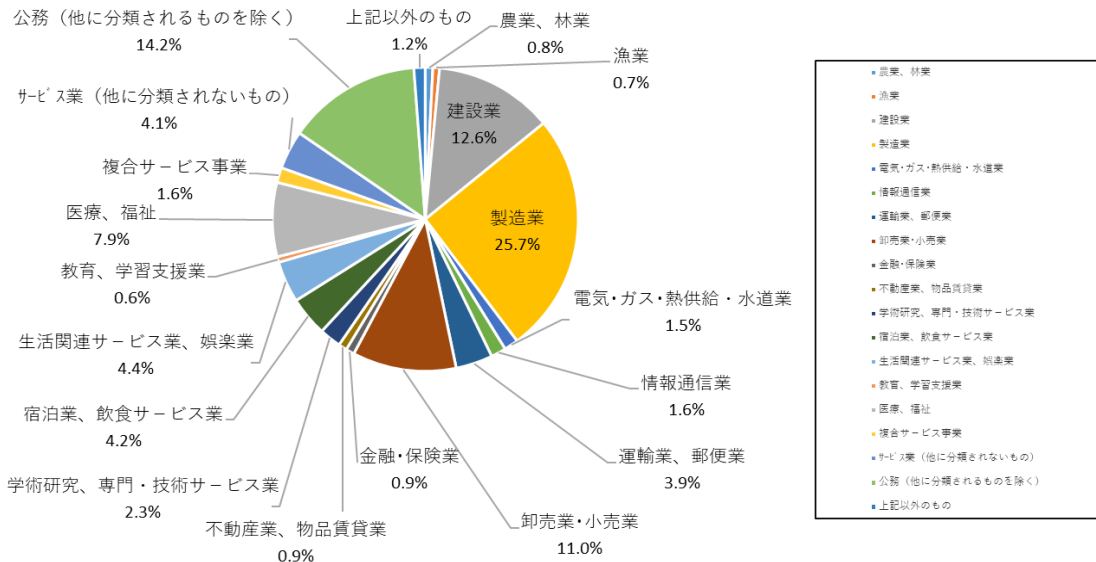
表19 高等学校卒業者の職業別就職者数（公・私立、令和4年3月卒業）

(単位:人、%)

職業	総数	構成比	性別	
			男	女
総数	2,818	100.0	1,762	1,056
専門的・技術的職業従事者	416	14.8	347	69
事務従事者	347	12.3	55	292
サービス職業従事者	227	8.1	92	135
保安職業従事者	428	15.2	115	313
農林業従事者	262	9.3	207	55
漁業従事者	33	1.2	30	3
輸送・機械運転従事者	23	0.8	21	2
建設・採掘従事者	83	2.9	76	7
運搬・清掃等従事者	128	4.5	128	-
生産工程従事者	95	3.4	83	12
※製造・加工従事者	667	23.7	520	147
※機械組立従事者	453	16.1	320	133
※整備修理従事者	59	2.1	54	5
※検査従事者	77	2.7	74	3
※その他	64	2.3	62	2
上記以外のもの	14	0.5	10	4
上記以外	109	3.9	88	21

(注) 1. 就職進学者を含む。  
2. ※は生産工程従事者の内訳である。

図6 就職者の産業別構成（高等学校）



※構成比は小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計しても必ずしも100%とならない

表20 高等学校卒業者の就職先の都道府県別就職者数（公・私立、令和4年3月卒業）

(単位：人、%)

都道府県名	総数	構成比	男	女	都道府県名	総数	構成比	男	女
<b>総数</b>	<b>2,818</b>	<b>100.0</b>	<b>1,762</b>	<b>1,056</b>	島根	-	-	-	-
北海道	-	-	-	-	岡山	3	0.1	2	1
青森	-	-	-	-	広島	19	0.7	17	2
岩手	-	-	-	-	山口	21	0.7	19	2
宮城	-	-	-	-	徳島	1	0.0	1	-
秋田	-	-	-	-	香川	2	0.1	2	-
山形	-	-	-	-	愛媛	5	0.2	5	-
福島	-	-	-	-	高知	-	-	-	-
茨城	1	0.0	1	-	福岡	301	10.7	221	80
栃木	1	0.0	1	-	佐賀	41	1.5	21	20
群馬	2	0.1	2	-	熊本	19	0.7	15	4
埼玉	12	0.4	4	8	大分	8	0.3	3	5
千葉	18	0.6	12	6	宮崎	3	0.1	1	2
東京都	71	2.5	44	27	鹿児島	9	0.3	9	-
神奈川県	41	1.5	34	7	沖縄	-	-	-	-
新潟	1	0.0	-	1	その他	2	0.1	1	1
富山	1	0.0	1	-					
石川	1	0.0	-	1					
福山	-	-	-	-					
山梨	1	0.0	1	-					
長野	3	0.1	2	1					
岐阜	4	0.1	2	2					
静岡県	74	2.6	65	9					
愛知	3	0.1	1	2					
三重	5	0.2	4	1					
滋賀	16	0.6	13	3					
京都	77	2.7	61	16	(県外就職者計)	785	27.9	576	209
大阪	16	0.6	8	8	(県外就職率：%)	27.9	-	32.7	19.8
兵庫県	3	0.1	3	-					
奈良	-	-	-	-	<b>長崎県</b>	<b>2,033</b>	<b>72.1</b>	<b>1,186</b>	<b>847</b>
和歌山	-	-	-	-	(県内就職率：%)	<b>72.1</b>	<b>-</b>	<b>67.3</b>	<b>80.2</b>
鳥取	-	-	-	-					

注) 就職進学者を含む。

